



CORPORATE REPORT 2018

2018年12月期
第3四半期決算報告

2018年1月1日



2018年9月30日

GMOINTERNET

証券コード：9449

盤石な事業基盤を活かし、 さらなる成長へ

代表取締役会長兼社長 グループ代表

熊谷 正寿



インターネットインフラ事業の牽引により業績拡大

当第3四半期累計期間(1-9月)の連結業績は、インターネットインフラ事業・インターネット金融事業を中心に拡大し、前年同期比22.0%増の売上高1,371.6億円、同44.4%増の営業利益173.1億円と売上高および営業利益、経常利益が前四半期累計期間(1-6月)に続き過去最高業績を更新しました。

業績の伸びを牽引したインターネットインフラ事業は、決済・EC支援・セキュリティ・アクセスを筆頭に各事業とも好調に推移し、営業利益が4四半期連続で過去最高となりました。

インターネット広告・メディア事業は、アド Fraud 問題などの市場変化への対応を進める中で、当四半期(7-9月、以下同)は営業利益が対前年で減益となりました。



インターネット金融事業は、カバーモデルのチューニングなどによる収益率の改善効果と高収益通貨ペアの取引増が寄与し、当四半期は対前年で10%を超える増益を果たしました。

仮想通貨事業は、GMOコイン株式会社による仮想通貨交換事業の収益性の改善が進んだことから、2四半期連続で黒字を計上し、マイニング事業を含めた全体においても、当四半期は1億円の黒字転換を遂げました。

当社グループは、各事業の成長と新たな事業にチャレンジすることでさらなる成長を目指し、売上高・利益の拡大を図ってまいります。

連結業績ダイジェスト (2018年7月1日▶2018年9月30日)

▼第3四半期決算のポイント

当第3四半期	
売上高	営業利益
 45,894百万円	 5,535百万円
(前年同期比 20.6%増)	(前年同期比 23.2%増)

▼セグメント別の概況 (単位百万円、カッコ内は前年同四半期比増減率)

インターネットインフラ事業	
売上高 25,465 (20.8%増)	営業利益 2,930 (44.8%増)

当四半期のポイント

- 契約件数は過去最高の960万件に達し、岩盤収益基盤を形成
- 利益率の高い商材が拡大、特にSSLは国内外で好調に推移

インターネット広告・メディア事業	
売上高 11,466 (7.0%増)	営業利益 59 (79.2%減)

当四半期のポイント

- 自社商材の開発・強化に取り組み、売上高は増収
- アド Fraud 問題とセールスミックス悪化が響き、大幅減益

インターネット金融事業	
売上高 7,493 (7.7%増)	営業利益 2,585 (10.7%増)

当四半期のポイント

- 店頭FX・証券取引ともに口座数が増加、顧客基盤拡大を持続
- カバーモデルのチューニングによる店頭FXの収益改善が寄与し、増益

仮想通貨事業	
売上高 2,619 (—)	営業利益 104 (—)

当四半期のポイント

- 仮想通貨交換は、取引量が減少傾向となる中で増収・黒字化
- 仮想通貨マイニングは、環境悪化で収益性が低下し、損失計上

クローズアップサマリー

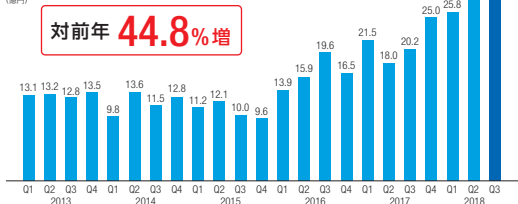
▼インターネットインフラ事業

収益性の高い決済・SSLの売上が増益に寄与

右肩上がりの拡大基調を継続しているインターネットインフラ事業は、当四半期(7-9月)において売上高が対前年同期比2割増、営業利益が同4割増を超える伸びを示し、いずれも過去最高業績を更新しました。成長を一段と加速させながら、960万件のインフラ契約件数を獲得し、当社グループの岩盤収益基盤を担っています。営業利益の増加は、収益性の高い決済やセキュリティ(SSL)の好調が寄与しています。このうちGMOグローバルサインが手掛けるSSLは、「GlobalSign」ブランドを世界展開し、常時SSL化の浸透という追い風の中、大手顧客への直販や販売代理店を通じて、国内外でシェアを拡大中です。当第3四半期累計期間(1-9月)におけるSSL証明書の新規発行枚数は、全世界で23.6万枚(前年同期比18.7%増)に達しました。インターネットインフラ事業では、その他のNo.1サービスも順調に拡大しており、引き続き収益の積み上げが期待できます。

ネットインフラ 営業利益

(億円)



▼その他の事業(ゲーム事業)

新作「キャプテン翼」が100万ダウンロードを突破

ゲーム事業では、新規タイトル「キャプテン翼ZERO ～決めろ!ミラクルシュート」が10月のリリースから3週間不足で100万ダウンロードを突破いたしました。毎週月曜日深夜1時35分テレビ東京ほかにて好評放送中の「テレビアニメ キャプテン翼」のストーリー展開に合わせてゲームも進行していきます。引き続きご期待ください。



100万
DL突破

2018.11.7時点

トピックス

GMOフィナンシャルホールディングス[証券コード:7177]

GMOフィナンシャルホールディングスの第3四半期累計期間(1-9月)は、証券・FX事業が前年同一期間比で約40億円の増収に加え、仮想通貨事業による約30億円の営業収益が積み上がり、増収・増益。同累計期間における最高業績となりました。

当第3四半期累計(1-9月)

営業収益	営業利益
26,236 (35.2%増)	9,268 (51.3%増)

GMOあおぞらネット銀行とGMOクリック証券の口座連携サービス「証券コネクト口座」の提供を8月から開始しました。銀行・証券口座間の資金移動が簡便で、即時振替が可能です。

GMOクリック証券 × GMOあおぞらネット銀行

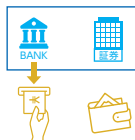
自動ログイン



余力自動反映



即時振替



日本円と連動したステーブルコイン「GYEN」を発行

仮想通貨事業では、これまでに仮想通貨交換及び仮想通貨マイニングの2領域において事業を展開してきましたが、このたび新たに「決済領域」へ参入すべく、ステーブルコイン「GMO Japanese YEN (ティッカーシンボル:GYEN)」の発行に向けた準備を開始しました。近年、仮想通貨の発行・流通は大きな拡がりを見せているものの、現段階ではボラティリティが高く、実際の決済には不向きな側面があります。「GYEN」は、安定した法定通貨である日本円と連動した仮想通貨として、「GYEN」の発行相当額を当社グループが担保することにより、価格の変動リスクを軽減するものです。2019年度中に、アジアを中心とした海外の取引所への上場を目指し、ボーダーレスな取引を実現してまいります。新たな金融インフラの1つとなる可能性にご注目ください。

1 GYEN



1円※

日本円と連動した
『円ペッグ通貨』の発行

価格変動リスクを軽減

流動性・利便性の向上

※1GYEN=1円は仮のレートです。

株主様向けインフォメーション

1 四半期配当

株主還元方針に基づき、5.5円の配当

(単位：円)	1Q	2Q	3Q	4Q	配当総額
2018年	6	6.2	5.5	—	17.7
2017年	5	6	6	6	23

2 株主優待

6、12月末日において1単元以上所有の株主様に対し、株主優待関連書類を郵送にて送付しています(郵送の目安:6月末→9月下旬/12月末→3月中旬)。

※株主優待の申請手続きや、より詳しい情報につきましては株主優待申請サイトをご確認ください。▶ <https://yutai.gmo.jp/>

3 お問い合わせ先

●株主優待はこちら(GMOインターネット株式会社 株主優待事務局)

専用ホームページ <https://yutai.gmo.jp/>

お問い合わせ先 03-3461-2222

(受付時間:土日祝祭日及び会社休業日を除く平日10:00~18:00)

●株式事務手続きはこちら(三菱UFJ信託銀行株式会社)

0120-232-7111(東京) 0120-094-777(大阪)

●上記電話番号がご利用できない場合

042-204-0303(通話料有料)

(受付時間:土日祝祭日等を除く平日9:00~17:00)

2018年12月期定時株主総会のご案内

今回の株主総会は2019年3月開催を予定しております。

当社は、株主総会を株主の皆様と直接対話できる貴重な機会として、多くの皆様にご来場頂けることを願っております。

詳細は12月末時点の株主名簿に記載の株主さま宛に別途ご案内申し上げます。

